学校番号	３０２０

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（実教出版）						
副教材等	ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ準拠問題集（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これまで皆さんは、商品開発や各種行事など学校生活のさまざまな場面で、他の人たちと協力してさまざまなことに取り組んできました。私たちには得意不得意があり、一人でできることには限界があります。しかし、一人では成し遂げられないことも、他の人たちと協力することによって成し遂げられるという経験は、誰もが何らかの形でしたことがあるのではないでしょうか。このように「他者との協働を通じて組織の目標を達成すること」を、ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄと呼んでいます。

「ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ」では、個人と社会を結びつける協働の場である「組織」に注目し、組織が新しいﾋﾞｼﾞﾈｽを生み出すこと(ﾋﾞｼﾞﾈｽの創造)を通じてどのように社会のニーズを充足し、課題を解決するかについて考えます。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】

ﾋﾞｼﾞﾈｽにおけるﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄについて実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

ﾋﾞｼﾞﾈｽにおけるﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに関する課題を発見し、ﾋﾞｼﾞﾈｽに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

ﾋﾞｼﾞﾈｽを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ﾋﾞｼﾞﾈｽにおけるﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ﾋﾞｼﾞﾈｽにおけるﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ﾋﾞｼﾞﾈｽの様々な場面で役に立つﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに関する知識を身につけている。	ﾋﾞｼﾞﾈｽに関する様々な知識を活用し、ﾋﾞｼﾞﾈｽにおけるﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに関する課題を発見する。 企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、経済社会の動向、ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに関する理論、データ、成功事例や改善を要する事例など、科学的な根拠に基づいて工夫し、よりよく解決することについて考えている。	ﾋﾞｼﾞﾈｽを適切に展開する力の向上をめざして自らﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄについて学ぶ態度がある。 組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わる。 経営資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ、新たなﾋﾞｼﾞﾈｽの創造と展開などに責任をもって取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	Introduction・1章	Introduction 1 ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄとは何か 2『ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ』とは 1章 ﾋﾞｼﾞﾈｽの創造 1 ﾋﾞｼﾞﾈｽの創造と社会 2 事業創造の基本 3 事業機会の発見 4 戦略と競争優位 5 事業創造の計画と実行 Feature ﾋﾞｼﾞﾈｽ・モデル	a: 『ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ』は、新しいﾋﾞｼﾞﾈｽの創造という活動を軸にして、さまざまな科目と相互に関連する総合的な科目であることを理解している。 ﾋﾞｼﾞﾈｽにおけるﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄの概要を理解している。 b: ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄの意義と課題について、ﾋﾞｼﾞﾈｽの適切な展開と関連付けて考えている。 c: ﾋﾞｼﾞﾈｽにおけるﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄについて自ら学び、企業を取り巻く環境を踏まえ、ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	観察 レポート 課題
	2章	2章 ﾋﾞｼﾞﾈｽの組織化 1 組織のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 2 分業と調整 3 組織の設計 4 組織内部のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 5 取引関係のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	a: 組織のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄについて企業における事例と関連付けて理解している。 b: 組織のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、組織の管理と活性化の方策を考案して実施し、評価・改善をおこなっている。 c: 組織のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄについて自ら学び、組織の一員として組織の適切な管理と活性化に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	定期考査 確認テスト 実技テスト	定期考査 確認テスト 実技テスト	観察 レポート 課題
2学期	3章	3章 経営資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 1 財務的資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 2 人的資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 3 物的資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 4 情報的資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	a: 経営資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄについて企業における事例と関連付けて理解している。 b: 経営資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、経営資源の管理と活用の方策を考案して実施し、評価・改善をおこなっている。 c: 経営資源のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄについて自ら学び、経営資源の適切な管理と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	定期考査 確認テスト 実技テスト	定期考査 確認テスト 実技テスト	観察 レポート 課題

	4 章	4 章 ﾋﾞｼﾞﾈｽの変革 1 ﾋﾞｼﾞﾈｽの拡大 2 多角化の動機 3 多角化企業のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 4 事業の転換	a: ﾋﾞｼﾞﾈｽの創造と展開について企業における事例と関連付けて理解している。 b: ﾋﾞｼﾞﾈｽの創造と展開に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、ﾋﾞｼﾞﾈｽの創造と展開に関する計画を立案して実施し、評価・改善をおこなっている。 c: ﾋﾞｼﾞﾈｽの創造と展開について自ら学び、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄを適切に管理し、ﾋﾞｼﾞﾈｽの創造と展開に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	定期考査 確認テスト 実技テスト	定期考査 確認テスト 実技テスト	観察 レポート 課題
3 学期	5 章	5 章 ﾋﾞｼﾞﾈｽと社会 1 社会における企業 2 企業への支援 3 企業の責任 4 企業への牽制	a:企業の秩序と責任について企業における事例と関連付けて理解している。 b: 企業の秩序と責任に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、企業の秩序の維持と責任を果たす方策を考案して実施し、評価・改善をおこなっている。 c: 企業の秩序と責任について自ら学び、企業の秩序を維持し、責任を果たすことに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	定期考査 確認テスト 実技テスト	定期考査 確認テスト 実技テスト	観察 レポート 課題

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度